

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C	令和5年(2023年)6月21日
横断的な課題	1移住に結びつく人と知の流れの創出と地産地消や産業振興による地域の活性化					
地域重点政策	4結節点という立地を生かした住環境整備・移住推進					上田地域振興局
実施機関	上田地域振興局(東御市、NPO法人ふるさと回帰センターと共催)			担当課	所属	企画振興課
事業名	上田地域移住・交流促進事業			電話	0268-25-7112	
				E-mail	uedachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地方への移住を検討する者を対象に、上田地域に移住した後の暮らし方の紹介や地域住民との交流などにフォーカスした移住相談セミナーを東御市等と共催し、上田地域への移住を検討するきっかけとする。				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による地方暮らしへの関心の高まりなどにより、上田地域(上田市・東御市・長和町・青木村)の移住者数は、2020年度は228人、2021年度は230人と順調に推移している。 ・移住者の市町村窓口アンケート調査結果では、世帯主の年齢別では、20・30代が約4割を占め、主な移住の理由は「地方暮らし」が約3割で最多となっている。 ・地方回帰の流れを追い風として、市町村ごとの地域特性や移住希望者のニーズの把握とともに、移住相談を通して移住希望者の生の声に接する機会の多い市町村と連携し、移住者視点の取組が求められている。 				
	内容 (変更後の内容)	<p>1 オンライン移住セミナーの開催 地方で暮らしたい女性をターゲットとし、地方での暮らし方の紹介や、実際に移住した女性から体験談を聞くことで、東御市への移住を検討する第1歩となる機会を創出する。</p> <p>【概要】 <<令和5年3月3日(金)午後7時～午後8時30分、オンライン視聴方式(ZOOM)>> ・実施内容:「【ほどよく、田舎。とうみPresents】グルメ×じぶんらしい暮らしオンライン女子会、とうみで休日何する?ゲストと考えるとうみ暮らし」 ・主催:東御市企画振興課、NPO法人ふるさと回帰支援センター、上田地域振興局企画振興課(共催) ・ターゲット:地方で暮らしたい女性 ・テーマとなるキーワード:女性向け、ソロ移住、グルメ、ソロ活、女子会、ガールズトーク、大人の部活 ・ゲストスピーカー:3名(うち、2名は東御市で活動する地域おこし協力隊員) ・セミナーの進め方:事前に東御市の特産品を参加者に送付し東御市のPRを図るとともに、送付した特産品を題材としたトークを行う。 ・募集期間:令和5年2月10日～2月20日</p>				
	事業期間	令和5年(2023年)2月		～	令和5年(2023年)3月	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	オンライン移住セミナーの開催	オンライン移住セミナーの開催	53,600	事前送付する東御市特産品代 例:ワイン:880円×20、チーズ:1,800円×20		
	オンライン移住セミナーの開催	オンライン移住セミナーの開催	40,000	上記の発送手数料(2,000円×20人)		
			※ゲストスピーカー謝金は東御市負担			
合計			93,600			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	オンラインセミナー参加人数		20人以上	27人	◎ 達成	
	オンラインセミナー参加者の満足度アンケート結果(参加してよかった)		80%以上	85.70%	○ 一部達成	
					○ 未達成	
事業実績・成果	<p>【実績】 ・参加者は20代から60代まで幅広い世代の女性が参加したセミナーとなり、40代以上の世代が過半数以上を占めた。アンケートに回答した者については、過半数(57.1%)が首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県)在住、半数が会社員またはパート・アルバイトなどの職業に就いている者だった。 ・セミナーでの質疑応答やアンケート結果からは、移住後の仕事や住居の確保に関心の高さがみられた。</p> <p>【成果】 ・女性に限定した移住セミナーを初開催したことで、子育て環境、都会に疲れた田舎暮らし、景観の良い住環境など、女性と一括りにできない移住希望者の事情を知ることができた。</p>					
今後の方向性	市町村がターゲットとする移住者層に応じた取組を市町村と協働して取り組む。					